## 再評価結果(平成26年度事業継続箇所)

<u>担 当 課:道路局 国道・防災課</u> 担当課長名:茅野 牧夫

					担当謀長名:	矛野	牧天	
	1			市 米 」		+ ₩	1日上去る小	
	 	しぶたみ		事業		事業	¦国土交通省 '	
事業名	一般国道4号	渋民バイパス 		区分	般国道	主体	東北地方整備局	
起終点	自:岩手県盛岡	ゕ゠たまやま゠しぶたみ゠ぉ 別市玉山区渋民字大	<sub>おまえだ</sub> <b>、前田</b>			延長	5.6km	
	- - - マ・ <b></b>	ゕ゠ <sup>たまやま</sup> ゠゚ぱ゙゠゙゚ゖ゙゚ 別市玉山区馬場字川	bはら <b>    百</b>				! ! !	
事業概要 ¦								
〒本のス   一般国道 4 号は、東京都中央区から青森県青森市に至る約888. 2kmの主要な幹線道路である。渋民バ								
イパスは盛岡市玉山区渋民字大前田から盛岡市玉山区馬場字川原に至る延長5.6kmの4車線道路である。								
S61年度事業化		H3年度都市計画決定 (H一年度変更)		H2年度用地着手			H8年度工事着手	
全体事業	·費 ¦	130億円事業	美進捗率	7 9	9% 供用済延	長	; 2.5km	
計画交通	量 15	5, 900台/日			1 -			
費用対効分析結果		事業費	(残事業)/(事業全体 44億円/ 192位 : 22億円/ 160位 : 22億円/ 32位	き き き き き き き き き き き き き き	(残事業)/( 201億円/ 短縮便益:187億円/ 減少便益:12億円/ 減少便益:2.9億円/	245億円 228億円 13億円	基準年」	
<u>感度分析の結果</u> 【事業全体】交通量 : B/C=1.2~1.4(交通量 ±10%) 【残事業】B/C=3.9~5.4(交通量 ±10%)								
	事業期間 :	B/C=1.3~1.3(事 B/C=1.2~1.3(事			B/C=4. 4~4. B/C=4. 5~4.			
事業の効果等								
①円滑なモビリティの確保								
・当該区間の渋滞損失時間:19.5万人・時間/年、当該区間の渋滞損失削減率:約6割削減)								
・現道(芋田地区)における混雑時旅行速度が15km/hである区間の旅行速度の改善が期待される								
②都市の再生								
・盛岡広域都市計画事業渋民地区土地区画整理事業との沿道まちづくりとの連携あり ③国土・地域ネットワークの構築								
○国工・地域ネットワークの構業   ・日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる(岩手町役場から盛岡市役所 現況56分)								
4安全で安心できるくらしの確保								
・岩手町役場から岩手医科大学附属病院(矢巾町への移転後を想定 現況51分)へのアクセス向上が								
見込まれる								
関係する地方公共団体等の意見 ・岩手県知事の意見								
1. 「対応方針(原案)」案に対して異議ありません。								
2. 本県では、東北縦貫自動車道とともに国土の骨格を形成する基幹道路である、一般国道4号の整								
備促進を求めているところです。								
		」は、国道4号の語				ため重	要な事業であるこ	
とから、早期の完成に向け、事業の進捗を図っていただきたい。								
・以下の団体等から、盛岡西バイパスの整備促進について要望あり。 岩手県(知事)、盛岡市(市長)								
事業評価監視委員会の意見 対応方針(原案)どおり「継続」が妥当である。								
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。								
事業の進捗状況、残事業の内容等 ・事業進捗率79%(うち用地進捗率100%)								
		<del>フラル地産沙平1</del> 理由、今後の事業(		į.				
	の進捗に係る問		<u>::292#27</u> T	!				

## • 平成 2 6 年度全線暫定開通予定

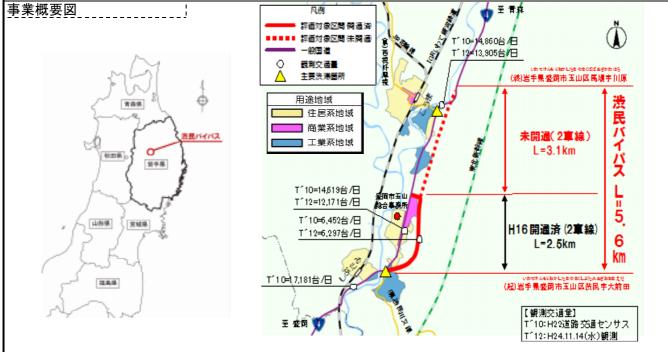
施設の構造や工法の変更等

・工期短縮に効果的で経済的なプレキャスト長尺製品や再生資材(再生砕石、アスファルト合材等)を 活用し、コスト縮減を図っている。

対応方針 : 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。